

教科	数学	科目	数学Ⅰ上	年次	1	単位数	2
使用教科書 (副教材など)		高校数学Ⅰ（実教出版）					

学習目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 数と式、2次関数についての基本的な概念を理解させ、基礎的な技能の習熟を図ります。 (2) 中学校で学習した内容について、確実な習得を図ります。 (3) 事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てます。	
評価の観点	① 知識・技能	数と式、2次関数における基本的な概念、原理・法則、用語・記号など基礎的な知識を理解し、事象を数学的に考察し、表現し処理する能力を身に付けている。
	② 思考力・判断力・表現力	数と式、2次関数において、数や式を目的に応じて適切に変形する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、また推論の方法を身に付けている。
	③ 学びに向かう力・人間性等	数学的活動を通して、数と式、2次関数における考え方に関心を持つとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。
評価の方法	定期考査に加え、提出物（ノート、学習プリント等）、小テストの成績などで総合的に評価します。また、平常の取組についても評価の対象とし、授業態度や参加姿勢に加え、思考力・判断力・表現力を総合的に評価します。	

	単元	学習内容
前期	1 整式	・中学校までの基礎計算を確認し、正しい計算の方法を理解します。 ・単項式、係数、多項式、項、定数項、同類項、n次式などの用語の意味を理解し、式についての見方を豊かにします。 ・指数法則、単項式の乗法について理解し、さらに分配法則を用いて整式を展開することを学習します。 ・式の一部を一つの文字に置き換えて考えるなど、見通しをもって因数分解することができるようにします。
	2 実数	・自然数、整数、有理数、無理数の意味を理解します。さらに、実数について学習するとともに、数を拡張することに興味をもたせるようにします。 ・根号を含む式の基本的な計算について理解します。また、分母の有理化について学習し、それを活用できるようにします。
	3 方程式と不等式	・中学校で学んだ1次方程式について、等式の性質をもとにして方程式が解けることを確認します。 ・実際に1次方程式を解くことができるようにします。 ・不等号の意味や性質を理解し、数量の大小関係を不等式で表すことを学習します。 ・不等式の性質を用いて不等式を変形し、解くことができるようにします。 ・問題文に合う式を適切に立て、文章題を解決する方法について学びます。 ・連立不等式を解くことができるようにします。
後期	4 関数とグラフ	・関数の概念の理解を確実にします。 ・グラフの意味について学習し、1次関数のグラフについて理解を深めます。 ・具体的な事象から、2次関数の概念を理解して、2次関数のグラフの特徴や平行移動について学び、そのグラフをかくことができるようにします。 ・2次関数 $y=ax^2+bx+c$ を $y=a(x-p)^2+q$ の形に変形し、そのグラフをかくことができるようにします。
	5 2次関数の値の変化	・2次関数の最大値・最小値についてグラフを利用して理解し、それらの値を求めることができるようにします。また、それを利用して文章題を解決する方法について学びます。 ・2次関数のグラフと2次方程式の解の関係を理解し、グラフと x 軸の共有点の x 座標を求めることができるようにします。 ・2次関数のグラフと x 軸の共有点の位置関係から2次不等式の解の意味を理解し、グラフを利用して2次不等式を解くことができるようにします。